

万博国際交流プログラム成果報告会

— 地方創生の観点からみた自治体の取組共有 —

令和8年2月17日(火)

第1部：事業実績のまとめと成果の分析

- ご挨拶
- 万博国際交流プログラム 取組実績のまとめ【内閣官房】
- 成果の分析（成果の5分類）【近畿日本ツーリスト】

第2部：事例紹介

- 徳島県上板町
- 大阪府八尾市
- 山形県遊佐町

第3部：支援策・制度の紹介

- 自治体などが活用可能な国際交流関連の支援策・制度の例【内閣官房】

委員

大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ(SSI) 教授

田和 正裕

総務省自治行政局国際室 参事官補佐

榎田 祐子

独立行政法人国際協力機構 企画部審議役

讓尾 進

内閣
官房

国際博覧会推進本部事務局 次長

井上 学

国際博覧会推進本部事務局 参事官

内田 博文

国際博覧会推進本部事務局 主査

石居 莉果 定本一志

内閣官房 国際博覧会推進本部事務局

次長 **井上 学**

1. 地方創生から見た万博の取組について

観光促進・外商拡大

<プロモーション強化>

■自治体の会場内参加の促進

- ・42府県、7政令市、万博首長連合（43自治体）等が、文化芸術の発信、物産販売などを実施。
- ・地元大阪及び関西広域連合は常設パビリオンを出展。

<誘客促進>

■来場者の全国への誘客促進

万博をテーマに関連した観光商品等を発信、販売する観光ポータルサイト「Expo 2025 Official Experiential Travel Guides」を博覧会協会で構築。1300件以上の旅行商品が申請済。

<文化の発信>

■「日本博2.0」の展開

万博を通じた文化発信に向けて、文化資源の磨き上げと戦略的プロモーションを推進。

関係人口増加

■万博国際交流プログラム

ナショナルデー等を活用し、全国自治体と万博参加国のこども・若者等の海外交流を促進。

地方人材育成

■全国での出前授業

[会期前]

(EXPOスクールキャラバン)

万博を通じてSDGsへの理解を深める出前授業等を全国の学校で実施。

■修学旅行等の促進

[会期中]

修学旅行・校外学習で万博を訪れていただけるよう、教育関係者、旅行事業者等に情報発信。利用しやすい学校団体割引料金も設定（小・中学生団体1000円など）



2. 自治体の万博会場での展示・イベント等について

- 全国から42府県、7政令市、万博首長連合の参画自治体（うち43市町村）が展示・イベントを実施し、**各地の特色ある食や伝統産業、文化、自然環境等の魅力を発信。**
地元大阪及び関西広域連合は常設パビリオンを出展。
- 協力自治体も含めると、北海道から沖縄まで**全国550以上の自治体**が会場内の展示・イベントに参加。
- 万博会場内の**自治体関係展示、イベントの来場者数は延べ1,000万人以上。**

遠隔地の自治体同士の広域連携

「LOCAL JAPAN展」（7月28日～7月31日@EXPOメッセ）

万博首長連合（東北から沖縄まで43自治体）

共通の強味を持った遠隔地の自治体同士による広域連携。松原市など全国の中小規模の自治体が連携して魅力を発信し、万博後も各地で連携したイベントを実施。万博首長連合は「日本首長連合」に名称変更し今後も活動。



「西のゴールデンルート」

（8月28日～8月31日@EXPOメッセ） **福岡市など19自治体**

欧米豪などの訪日外国人をターゲットに観光促進の取組を実施。福岡市、神戸市など**西日本エリアの自治体が連携**し、周遊モデルルートを作成。今後は民間企業を巻き込んだ商品開発にも取り組む。



民間企業との連携による観光促進

「地方創生SDGsフェス」（5月28日～6月1日@EXPOメッセ）

内閣府地方創生推進室（北海道から沖縄まで52自治体）

人気ゲーム「桃鉄」とコラボした地方創生の政策発信。「楽しく、遊んで、学ぶ」というコンセプトによる体験型コンテンツによる観光促進を実施。来年度以降もイベント実施を検討。



「関西パビリオン 福井県ゾーン」（常設）

福井県

福井県とエステー株式会社による官民連携の取組。恐竜時代の香りを再現し**嗅覚を使った観光促進**を実施。今後は、香りそのものを「地域ブランドの知的資産」として捉え、県内企業と連携しながら活用範囲を広げる仕組みを検討。



2. 自治体の万博会場での展示・イベント等について

地域の結束

「東北四季の彩り&東北絆祭り」
(6月13日~6月15日@EXPOアリーナ)

東北6県及び6市

東北6県を代表する6つの夏祭りが初めて東北以外の地域で開催。パレード・ショーを披露したほか、各県のPRブースも設置。



復興

石川の日 (8月27日@EXPOアリーナ、EXPOメッセ)

石川県及び県内全19市町

祭りや食文化を県が中心に県内全市町が参加してPR。祭りには県内20団体、1,000人以上が出演。食文化には震災で店舗を失ったシェフが万博会場内のリアル店舗で協働。



自治体独自の国際交流

「鳥取県 サンド・アライアンス」 鳥取県

砂という共通点で参加国とつながり、相互の「砂の展示」魅力発信に向け、ヨルダンなど7つの海外パビリオンと「サンド・アライアンス」を結成。

「砂ンプラリー」を実施したほか、万博後は「鳥取県大阪・関西万博サンド・アライアンス交流記念エリア(仮称)」の県内設置を予定するなど、引き続き交流を行う。



産官学連携による次世代人材育成

「大地と雪の恩恵~未来へつなげる新潟の食と伝統~」
(6月10日~13日@EXPOメッセ)

新潟県

県・大学・酒蔵組合のオール新潟による日本酒の商品開発およびPR。大学院生が酒蔵の実践に参加し、自ら企画開発した日本酒を万博で披露することで、酒造りの次世代人材育成も図った。

今後は万博で商品開発した日本酒ブランドの継続を検討。



3. 観光ポータルサイトによる観光促進

- **万博+全国観光を推進**するため、国内外の万博来場予定者に対して、万博のテーマに関連した日本各地の体験や過ごし方を提案し地域への訪問を促す。日・英・中・韓の4言語に対応。
- サイトへの掲載の申請件数は1,300件以上（掲載は900件以上）。販売人数実績は1,689人、販売額実績は7,444千円。
- 万博会場では、企業版ふるさと納税を原資に、VRゴーグル等の機器を用いたリアルな観光体験を提供。体験後にポータルサイト掲載の旅行商品を紹介することにより、現地に足を運びやすくする環境を提供。



企業版ふるさと納税の活用による観光促進

万博会場にデジタルトラベルゾーンを設置。ルーム型LEDビジョンやVRゴーグル等の機器を用いて、万博会場にいながら日本各地の観光地を実際に巡っているようなリアルな体験を提供。体験後に観光ポータルサイト掲載の旅行商品のURLを提供することにより、現地に足を運びやすくする環境を提供。

全国58自治体が参加し、原資は(株)大塚商会による参加自治体に対する**企業版ふるさと納税を活用**(350万円程度の**コンテンツ現物寄付**と200万円の現金寄付(万博への出展料相当分))。

今後、VR観光コンテンツを様々な場所で引き続き上映を行い、ポスト万博の取組として、VRコンテンツの多面展開を進める。



4. 日本博2.0による文化の発信

- 万博に向けて、最高峰の文化資源を更に磨き上げるとともに、戦略的なプロモーションを推進し、年間を通じてインバウンド需要に的確にこたえることにより、**訪日機運醸成と万博からの地方への誘客**を図った。
- 万博会場内でも、伝統芸能や障害者芸術等の催事を実施。

デジタルとの融合による文化発信

「未来につなぐ、能楽の世界」
(7月13日～7月14日@EXPOホール)

能楽の実演と360度の壁面と床面に**プロジェクションマッピング**を融合させる複合演出で、新たな価値体験の創造を目指した会場内イベント。



能「道成寺」



能「船弁慶」

「落合陽一×日本フィルハーモニー交響楽団」

万博テーマ事業プロデューサーと音楽家のコラボ。
生成AIによるライブ演出に挑戦し、佐渡の鬼太鼓やクラシックの生演奏と共演。



Photo by Kazuaki Hiraga



©飯田 耕治

広域連携

「瀬戸芸美術館連携プロジェクト」
(兵庫県、岡山県、香川県)

万博と同時期に開催される瀬戸内国際芸術祭2025の広域連携事業として、香川・岡山・兵庫3県の8つの美術館で、**展覧会を実施**。8館**共通の割引チケット**の発売や**周遊ツアー**も催行。



「井波彫刻×九谷焼コラボ」(富山県南砺市、石川県小松市)

万博を契機に南砺市と小松市が伝統工芸で連携。井波彫刻と九谷焼の**両職人がコラボ**し、万博のテーマに通ずる作品を制作。制作した作品は、万博開催前に両市で開催する展示会などのイベントで披露するとともに、万博会場では両市が出展するブースに作品を設置。



共同作品「未来へ繋がる山門」

5. EXPOスクールキャラバン

- 大阪・関西万博を機に、全国の児童・生徒が未来社会について考え、将来の行動につなげていく契機とするため、シニアアドバイザーやテーマ事業プロデューサー、出展・協賛企業等が講師として学校に赴き、それぞれの専門知識を活かして、こどもたちがSDGsや未来社会について考え、学ぶことができる授業を実施。

【授業の様子】



- 場 所：由利本荘市立西目中学校（秋田県）
- 講 師：山極 壽一 シニアアドバイザー
- テ-マ：人間にとって学びとは何か



- 場 所：埼玉県立朝霞高等学校（定時制）
- 講 師：落合 陽一 テーマ事業プロデューサー
- テ-マ：デジタルネイチャー時代の学びと遊び



- 場 所：錦江町立田代中学校（鹿児島県）
- 講 師：株式会社バスキュール
／株式会社ミライセンス
- テ-マ：私と地域とテクノロジー（触覚）



- 場 所：山都町立蘇陽小学校（熊本県）
- 講 師：引地 耕太
デザインシステムクリエイティブディレクター
- テ-マ：ComyakuWorkshop(こみやくワークショップ)
じぶんだけの“いのち”をデザインしよう！

【実施期間】

- ・ 2024年9月～2025年3月

【実施場所】

- ・ 全47都道府県で実施

【協力企業・講師数】

- ・ 56者

【参加校数・人数】

小学校80校 (5,075名)
中学校96校 (10,943名)
高等学校38校 (5,185名)
特別支援学校12校 (303名)

6. 万博国際交流プログラム

- 登録された交流計画は154件（95自治体（19府県76市区町村））、相手国は76か国。アフリカなどのグローバルサウスとの間で多くの新しい交流。会期中に会場内外で約400件のイベント。のべ15万人以上が来場。
- 万博後も活用可能な関係省庁等の支援制度を情報提供し、自治体の今後の国際交流の取組をつないでいく。

次世代を担う人材育成

山形県遊佐町・宮崎県えびの市 × マダガスカル
 地元高校の魅力向上のため留学生受け入れを目指す中で、生徒の行動変容（国際交流への関心や学びの意欲の向上）が生まれた例。



(山形県遊佐町・宮崎県えびの市×マダガスカル)



課題解決に向けた連携

徳島県上勝町×ナイジェリア
 環境問題に積極的に取り組む自治体が共通の課題を有する途上国と交流することで互いに持続可能な社会を目指す事例。



(徳島県上勝町×ナイジェリア)

地域振興のプラットフォーム構築

北海道浦幌町×マリ
 学校・行政・地域地域住民などが協働して行う子ども中心のまちづくりを海外にも展開することで、地域と世界をつなぐ人材育成を実践している事例。



(北海道浦幌町×マリ)

地場産業の磨き上げ

兵庫県三木市×フランス
 高校生交流に加え、三木市特産の肥後守（折り畳みナイフ）×フランス人クリエイターとの新商品開発。自治体主導から民間主導の持続可能な取組を目指す事例。



(兵庫県三木市×フランス)

地域のブランディング強化

長崎県雲仙市×デンマーク
 世界的レストランを有しオーガニック先進国であるデンマークとの交流を通じて「在来種野菜」をテーマにした地域のブランディングを強化。



(長崎県雲仙市×デンマーク)

交流 挨拶

事業目的・背景・課題

- 大阪・関西万博(以下「万博」という。)は、令和7年4月から半年間の会期中に約2,558万人が来場した(うち外国人来場者数は推計で全体の約6%の約156万人)。来場者の万博での体験に対する高い満足度も認められ、万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に基づき展示した最先端技術は注目を集め、来場者、出展者、参加各国間の新たな交流機会の創出にも寄与した。
- 万博を契機に得られた、世界から日本への関心、来場者の体験・学び、出展者や参加各国間の新たなネットワーク等の全てが重要なレガシー(遺産)であり、万博を通じて形成された関西地域の連携体制も生かしながら、これらのレガシーを観光分野においても継続活用することにより、旅行者の地域周遊・長期滞在といった観光需要の地方分散につなげるための取組を推進することが重要。

事業内容

- 万博により得られた『関西』の観光地としてのブランド認知を確たるものとし、大阪や京都に集中している観光客を関西エリア全域に分散させる取組の支援
 - ・万博に関連する関西エリア周遊ツアー造成、国内外OTAへの掲載、商談会への参加 等
- 多様な万博レガシーを活用した観光需要創出に資する取組の支援
 - ・万博出展者と万博参加国による交流機会の創出、促進
 - ・万博出展企業による、企業訪問を伴う学びプログラム等の造成
 - ・万博出展者の技術やサービス等を継続して国内外へ紹介するための受入環境整備・OTAサイト等への掲載

事業スキーム

- ・事業形態:間接補助事業(補助率1/2)
- ・補助対象:国→民間事業者→登録DMO、地方公共団体、民間事業者
- ・事業期間:令和8年度～

担当課室:観光庁 観光地域振興課

(出典) 観光庁作成資料

事業イメージ

混雑地域から地方へ分散させる周遊ツアー造成



地域未来交付金

地域未来 推進型

地方の大きな伸び代と地域特性を最大限に活かし、地場産業の付加価値向上等を通じて、地方の暮らしの安定を実現し、「強い経済」を構築するため、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づく地域独自の取組を、計画から実施まで後押しする



スタートアップ支援拠点の整備



地場産品の販売促進



温泉施設等観光拠点の整備



デジタル実装型

デジタル技術を活用した地域の課題解決や魅力向上に資する取組を支援

書かない窓口



地域アプリ



オンライン診療



地域防災 緊急整備型

避難生活環境を抜本的に改善するため、地方公共団体の先進的な防災の取組を支援

地域産業構造転換 インフラ整備推進型

半導体等の戦略分野におけるリーディングプロジェクトの産業拠点整備等に必要となる関連インフラの整備を支援

【参考2-2】地域未来推進型の概要

- 地方の大きな伸び代と地域特性を最大限に活かし、地方の暮らしの安定を実現するとともに「強い経済」を構築するため、地場産業の付加価値向上など、地方公共団体の地域独自の取組を幅広く支援する。
- 従来の地方創生に資する取組のみならず、各自治体による産業クラスター計画や地場産業の成長戦略が、真に地方の活力を最大化することに繋がるような取組を推進する。

◆ 制度概要

- 地方の暮らしの安定を実現し、各自治体による産業クラスター計画や地場産業の成長戦略が、真に地方の活力を最大化することに繋がるような、地方公共団体の地域独自の取組等を支援。
※地方版総合戦略に基づき、目指す将来像及び課題の設定等、KPI設定の適切性に加え、自立性、地域の多様な主体の参画等の要素を有する事業を支援。
- ソフト＋ハードや分野間連携の事業を一体的に支援
※申請の効率化を図る観点から、ハード・ソフトが一体となった事業も含め、一本の申請で受付。
- 事業の検討・実施・検証の各段階において、地域の多様な主体が参画
※多様な主体の参画による事業の進捗状況・効果測定を実施し、効果検証及び評価結果・改善方策の公表を行うこととする。

◆ 評価基準（S～Dの5段階評価）

目指す将来像及び課題の設定	KPI設定の適切性
自立性	地域の多様な主体の参画

事業計画期間		交付上限額・補助率
ソフト事業	原則3か年度以内 (最長5か年度)	1自治体当たり国費 都道府県：15億円/年度 中枢中核：15億円/年度 市区町村：10億円/年度 補助率：1/2
拠点整備事業	原則3か年度以内 (最長5か年度)	1自治体当たり国費 都道府県：15億円/年度 中枢中核：15億円/年度 市区町村：10億円/年度 補助率：1/2
インフラ整備事業	原則5か年度以内 (最長7か年度)	1自治体当たり事業計画期間中の総国費 都道府県：50億円 (単年度目安10億円) 中枢中核：20億円 (単年度目安4億円) 市区町村：10億円 (単年度目安2億円) 補助率：1/2等 (各省庁の交付要綱に従う)

(注1) 単年度の交付上限額は目安とする。

(注2) 拠点整備事業の1事業当たりの事業計画期間における交付上限額（国費）について、都道府県・中枢中核都市は15億円、市区町村は10億円を目安とする。

(注3) インフラ整備事業は、ソフト事業又は拠点整備事業との組み合わせを要件とする。

(注4) 広域リージョンとして複数自治体で実施する事業については、通常の申請件数・交付上限額の算定とは切り分けて取り扱い、1リージョンあたり申請可能な事業数は最大5事業、交付上限額（国費）は最大10億円/年度。複数の広域リージョンに参画することは可能だが、当該自治体が広域リージョンとして申請できる事業数は、それぞれ最大3事業までとする。

事業目的・背景・課題

大阪・関西万博に向けて、最高峰の文化資源の磨き上げと戦略的なプロモーションの推進による訪日機運醸成と地方誘客を目指し事業を展開してきた。新規の文化コンテンツ創出等の成果がみられる一方、事業エリアのいわゆる「ゴールデンルート」への偏在解消や、インバウンドを意識した販路拡大等については、より一層取り組む必要がある。

これまでの取組を踏まえ、**地域の多様な文化資源の付加価値向上による魅力ある文化コンテンツの創出、販路拡大等を通じた国際発信により、オーバーツーリズムに配慮しつつ、日本各地への地方誘客を促進し、消費拡大を図る。**

事業内容

海外に高い訴求力を有するアニメ・マンガ等の活用や、多様な領域の掛け合わせ、ナイトカルチャーの充実などにより新たな価値創出を進め、最高峰の文化資源の多面的魅力を発信する。

また、**旅行商談会への出展、OTA(※1)への掲載など海外マーケティングを抜本的に強化し、地方と海外を直接つなぐ販路形成等により自走財源を確保し、年間を通じてインバウンド需要に的確に応え、地方への誘客・周遊、滞在の長期化及びリピート率向上を図る。**

複数年計画(※2)に基づいて、来場者数や創出した文化コンテンツの売上等を増加させる。

(※1) Online Travel Agent: インターネット上で取引を行う旅行会社のこと。

(※2) 3年から最大5年。毎年度、KPIの進捗状況等を評価し、継続を決定する。

①**新連携・新領域文化コンテンツ創出委託事業** 1億円×17件程度
独自性が高く、誘客の核となる文化コンテンツを新たに創出する取組を実施

②**地域固有文化コンテンツ創出補助事業** 3,000万円×80件程度
地域固有の文化コンテンツを新たに創出する取組、既存の文化コンテンツの付加価値を上げる取組、インバウンドの受入環境の整備に関する取組を補助

事業スキーム

・事業形態

①直轄事業(上限1億円)

②間接補助事業(上限3,000万円(500万円まで定額、超える分は補助1/2(最低事業費1,000万円))

・対象: 地方公共団体, 非営利団体, 文化施設, 民間事業者等(※②は地方公共団体を除く)

・事業期間: 令和元年度～



事業イメージ



アニメ・マンガ等の活用



伝統芸能と先端技術の融合



地方の魅力あるコンテンツ造成
「Tunnel of Light」
マ・ヤンソン _ MADアーキテクト
(photo Nakamura Osamu)
(大地の芸術祭、新潟県十日町市)



伝統芸能体験プログラム

万博国際交流プログラム

- 登録された交流計画は154件（95自治体（19府県76市区町村））、相手国は76か国。アフリカなどのグローバルサウスとの間で多くの新しい交流。会期中に会場内外で約400件のイベント。のべ15万人以上が来場。
- 万博後も活用可能な関係省庁等の支援制度を情報提供し、自治体の今後の国際交流の取組をつないでいく。

次世代を担う人材育成

山形県遊佐町・宮崎県えびの市 ×マダガスカル

地元高校の魅力向上のため留学生受け入れを目指す中で、生徒の行動変容（国際交流への関心や学びの意欲の向上）が生まれた例。



（山形県遊佐町・宮崎県えびの市×マダガスカル）

【大阪府】

大阪府/フランス・米国・オーストラリア、アラブ首長国連邦・ベトナム・イタリア・中国・インドネシア
 大阪市/オーストラリア・中国・ブラジル・ドイツ・韓国、バルー・ベトナム・カーナ・ケニア・ポリビア・
 ルワンダ・パプアニューギニア、堺市/チェコ、ヨルダン、岸和田市/フランス、豊中市/米国、吹田市/スイス
 八尾市/米国・中国、リベリア、泉佐野市/ウガンダ、富田林市/米国
 富田林市・羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市/エジプト
 河内長野市/ブルキナファソ・米国、松原市/オーストラリア・
 韓国・タンザニア、和泉市/セネガル、高石市/マダガスカル
 東大阪市/ベナン・タンザニア・コートジボワール
 泉南市/フィリピン、交野市/エチオピア

【兵庫県】

京都府/インドネシア、ベトナム、チリ、
 西宮市/ソロモン諸島 英国、カナダ、中国、フランス、米国
 三木市/フランス 奄美市/米国、ウクライナ、オーストラリア、中国

【鳥取県】

海士町/ブータン

【山口県】

山口市/スペイン

【広島県】

広島市/カメルーン
 福山市/リトアニア
 北広島町/ドミニカ共和国

【大分県】

大分県/英国
 竹田市/パラグアイ
 杵築市/ジンバブエ、ブルンジ

【沖縄県】

宜野座村/カメルーン

【長崎県】

雲仙市/デンマーク
 東彼杵町/オランダ

地場産業の磨き上げ

兵庫県三木市×フランス

高校生交流に加え、三木市特産の肥後守（折り畳みナイフ）×フランス人クリエイターとの新商品開発。自治体主導から民間主導の持続可能な取組を目指す事例。



（兵庫県三木市×フランス）

地域のブランディング強化

長崎県雲仙市×デンマーク

世界的レストランを有しオーガニック先進国であるデンマークとの交流を通じて「在来種野菜」をテーマにした地域のブランディングを強化。



（長崎県雲仙市×デンマーク）

地域振興のプラットフォーム構築

北海道浦幌町×マリ

学校・行政・地域地域住民などが協働して行う子ども中心のまちづくりを海外にも展開することで、地域と世界をつなぐ人材育成を実践している事例。



（北海道浦幌町×マリ）

課題解決に向けた連携

徳島県上勝町×ナイジェリア

環境問題に積極的に取り組む自治体が共通の課題を有する途上国と交流することで互いに持続可能な社会を目指す事例。

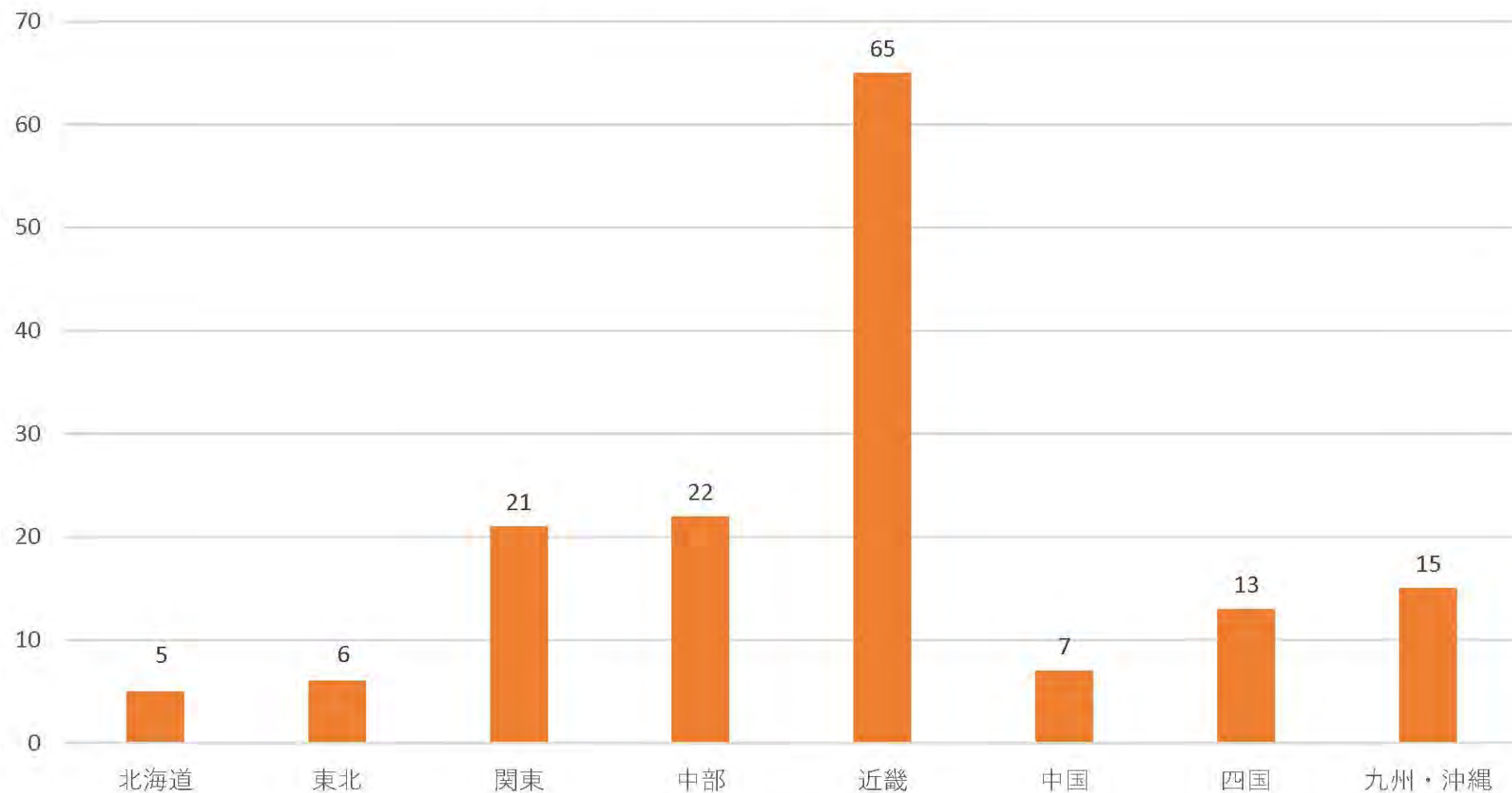


（徳島県上勝町×ナイジェリア）

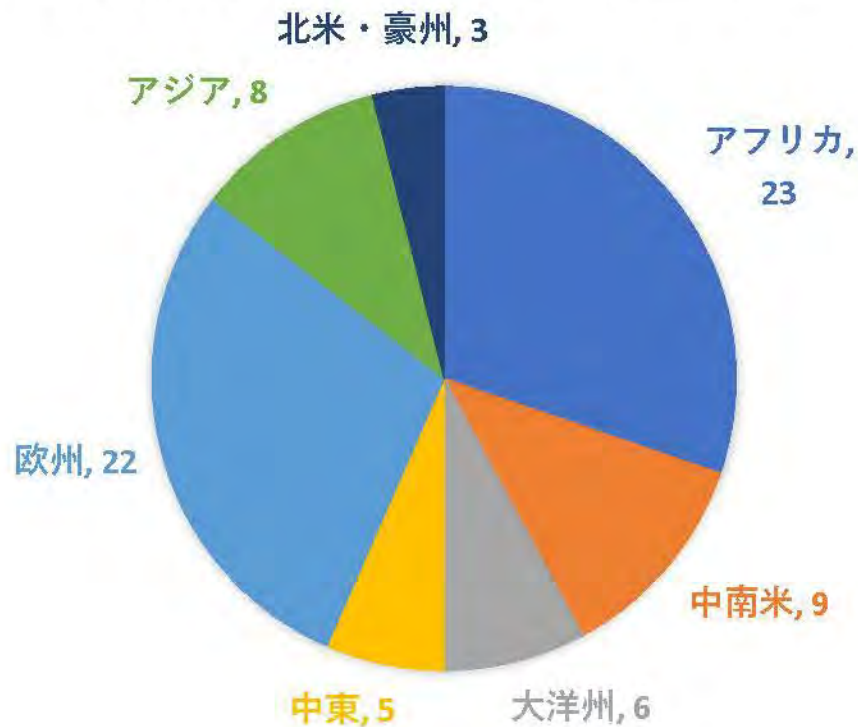


万博国際交流プログラムの登録状況

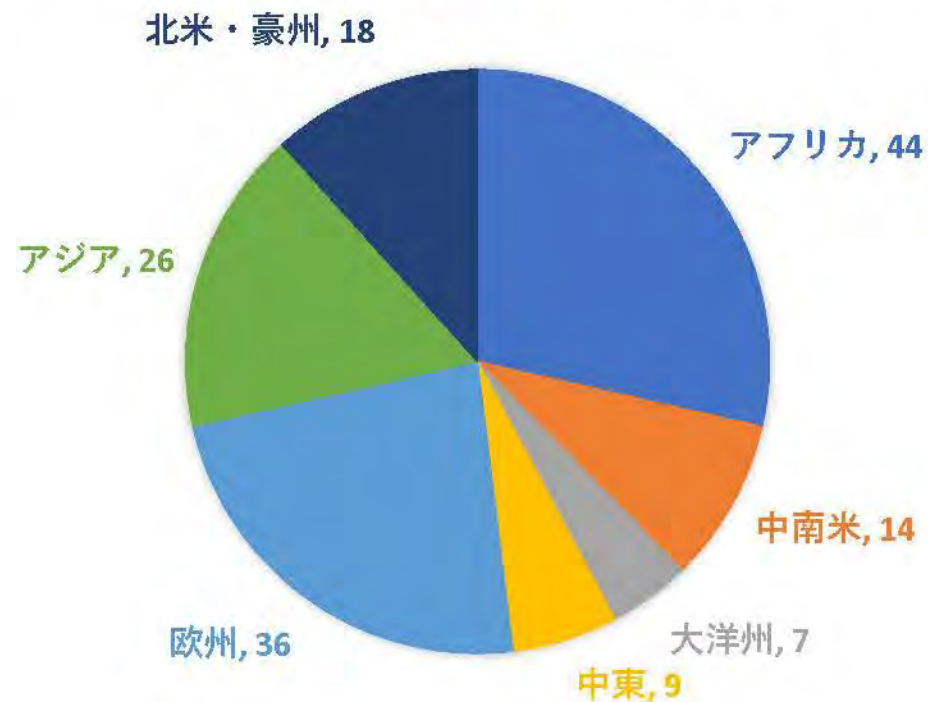
地方区分別交流件数（154件）



地域別交流相手国数 (76か国)

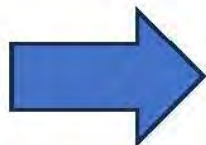
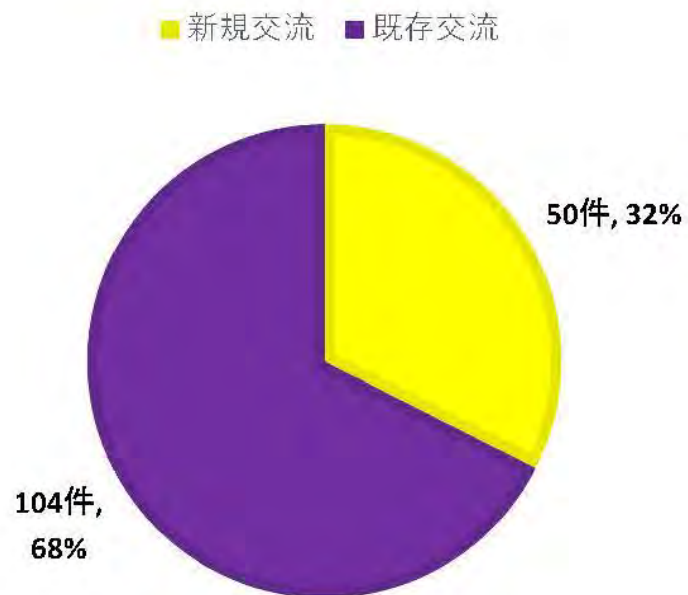


相手国の地域別交流件数 (154件)

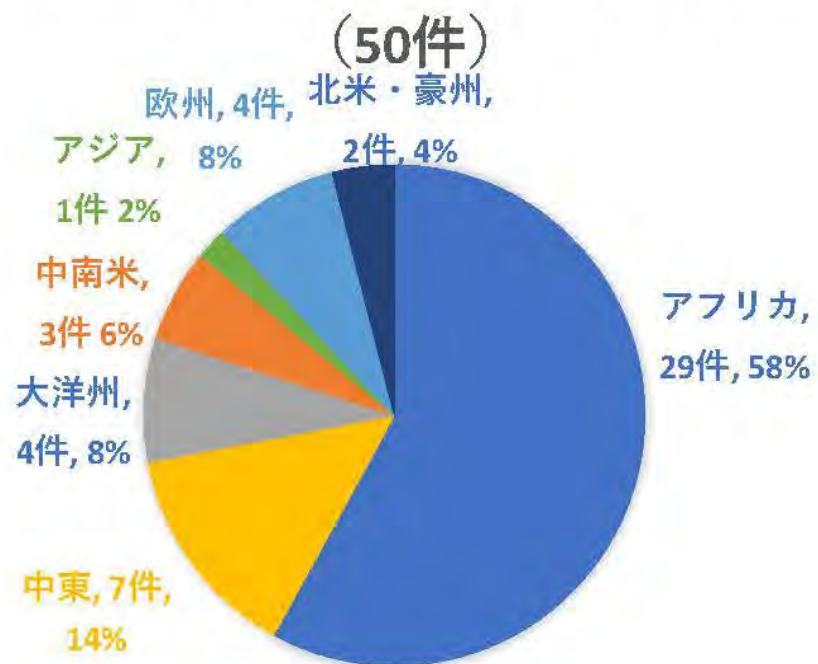


第1部 取組実績のまとめ

新規／既存の交流件数 (154件)



相手国の地域別新規交流件数 (50件)



万博国際交流プログラムで実施されたイベント等

万博会期中のイベント等の数		
内閣官房事業	地方交付税措置	計
総数：177件	総数：225件	総数：402件
(内訳) 万博会場内：90件 万博会場外：87件	(内訳) 万博会場内：100件 万博会場外：125件	(内訳) 万博会場内：190件 万博会場外：212件

万博会期中のイベント等への参加者数 (実施者数+来場者数)		
内閣官房事業	地方交付税措置	計
総数：約45,400人	総数：約107,000人	総数：約152,400人
(内訳) 万博会場内：約33,100人 万博会場外：約12,300人	(内訳) 万博会場内：約66,300人 万博会場外：約40,700人	(内訳) 万博会場内：約99,400人 万博会場外：約53,000人

万博会期中のイベント等の実施者数		
内閣官房事業	地方交付税措置	計
総数：約10,100人	総数：約11,500人	総数：約21,600人
(内訳) 万博会場内：約4,500人 万博会場外：約5,600人	(内訳) 万博会場内：約3,300人 万博会場外：約8,200人	(内訳) 万博会場内：約7,800人 万博会場外：約13,800人

相手国からの招へい者数		
内閣官房事業	地方交付税措置	計
総数：232人	総数：111人	総数：343人

※1 数値はいずれも暫定値。

※2 内閣官房事業の招へい者数には石川県志賀町×アゼルバイジャンの3名を含む。

第1部 成果の整理

万博国際交流プログラム5つの成果



国際交流の継続 → レガシー創出へ

第1部 成果の整理

1

愛着と誇りの形成
地域内のつながり強化

大阪府河内長野市×ブルキナファソ



河内長野市
ホームページより



第1部 成果の整理

1

愛着と誇りの形成
地域内のつながり強化

群馬県みなかみ町×コンゴ共和国



報告書より

第1部 成果の整理

1

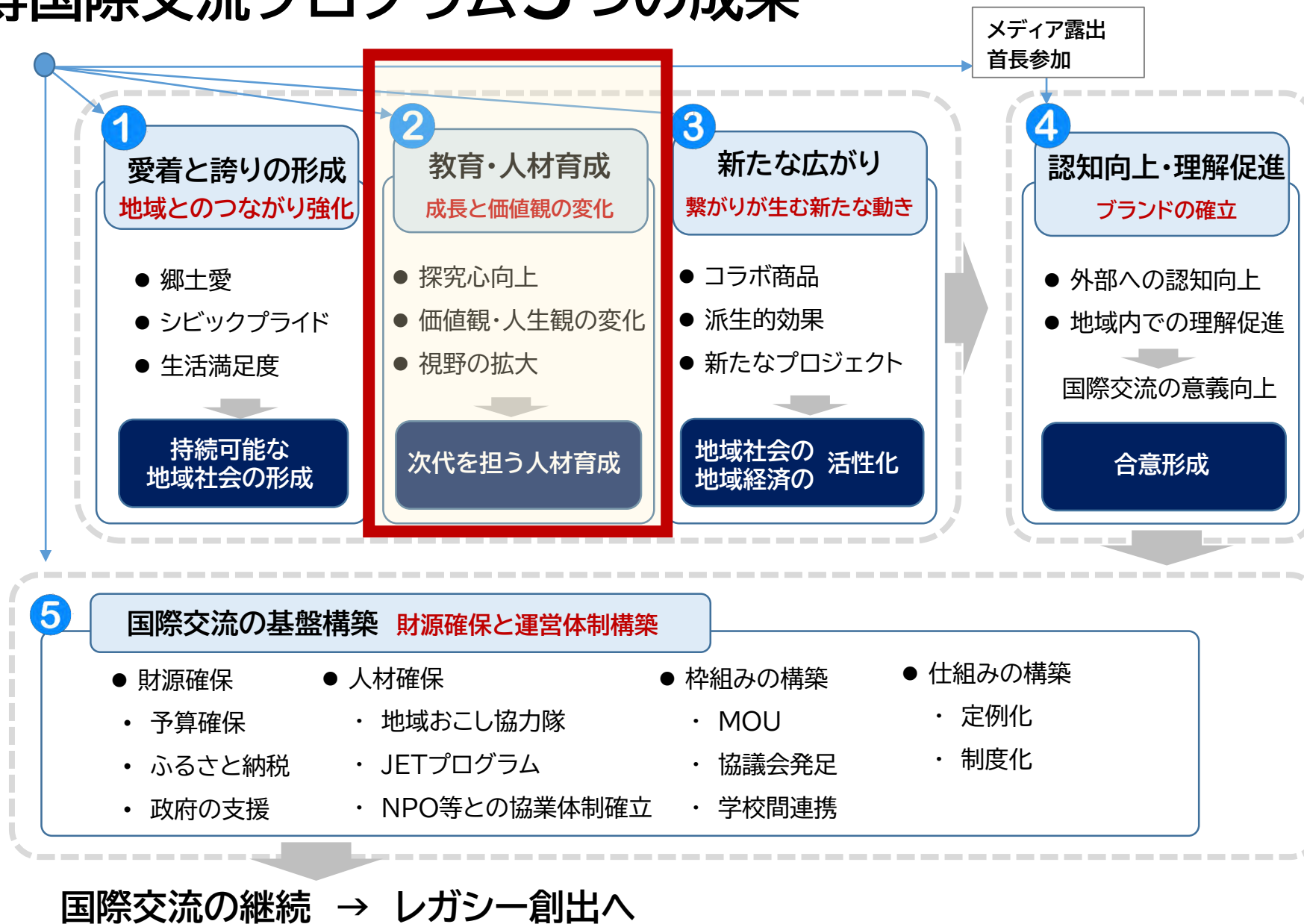
愛着と誇りの形成
地域内のつながり強化

富山県南砺市×トリニダート・ドバコ



報告書より

万博国際交流プログラム5つの成果



2

教育・人材育成
成長と価値観の変化

石川県志賀町×アゼルバイジャン

A group of four young people, two Japanese and two Azerbaijani, are smiling and talking. They are wearing blue jackets. The background is slightly blurred, showing an indoor setting.

国際交流部

部員数	1年 3名	2年 5名	3年 3名
活動場所	視聴覚教室		
活動予定	月に1回 アゼルバイジャン の学校と交流		
活動時間	15時45分から 16時45分まで	活動日	毎週月曜日
		交流日	不定期

第1部 成果の整理

2

教育・人材育成
成長と価値観の変化

佐賀県佐賀市×トンガ



報告書より

第1部 成果の整理

2

教育・人材育成
成長と価値観の変化

鳥取県×ジャマイカ



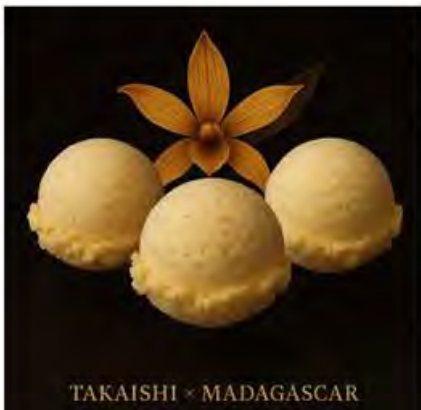
万博国際交流プログラム5つの成果



3

新たな広がり
繋がりが生む新たな動き

大阪府高石市×マダガスカル



お礼品ID:1684042

《2種計1540ml》バニラジェラート 高石市×マダガスカルの万博コラボ商品 ふるさと納税限定

大阪府高石市 さとふるアプリdeフンストップ申請対象

大阪・関西万博をきっかけに誕生したマダガスカル産バニラ100%のジェラート。

☆☆☆☆ 0.0 (0) 寄付金額 12,000円

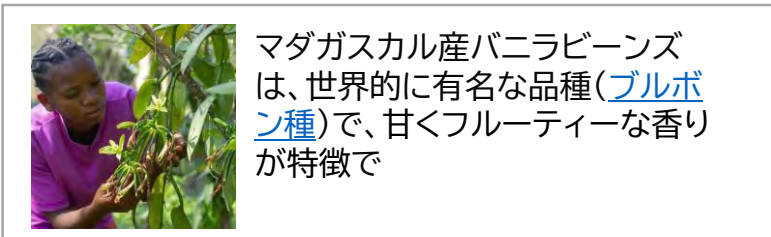
お礼品発送予定時期
2025-12-01より順次発送
※生産・天候・交通等の事情により遅れる場合があります。(お届け時間帯指定可)

株式会社フォレストバンク
(高石市に工場がある
アイスクリームのメーカー)



高砂香料
(東京本社)

高石市職員が
マッチング



マダガスカル産バニラビーンズは、世界的に有名な品種(ブルボン種)で、甘くフルーティーな香りが特徴で

高砂香料
マダガスカル工場

吉村知事のX投稿

吉村洋文 (大阪府知事) @hiroyoshimura

高石市とマダガスカルが万博を通じて交流。そのレガシーの一つとして、マダガスカル産バニラビーンズを使用した高級バニラジェラートを高石市のふるさと納税返礼品に。畑中高石市長から、その紹介を受けて試食したが、めちゃうま。万博の繋がりが、レガシーがいろんな所、いろんな形で広がっている。



午後6:07 · 2025年11月13日 · 12万 件の表示

3

新たな広がり
繋がりが生む新たな動き

北海道浦幌町×マリ



一般社団法人 SackOmi

HOME

ごあいさつ

ニュース

法人概要



EN

FR



第1部 成果の整理

3

新たな広がり
繋がりが生む新たな動き

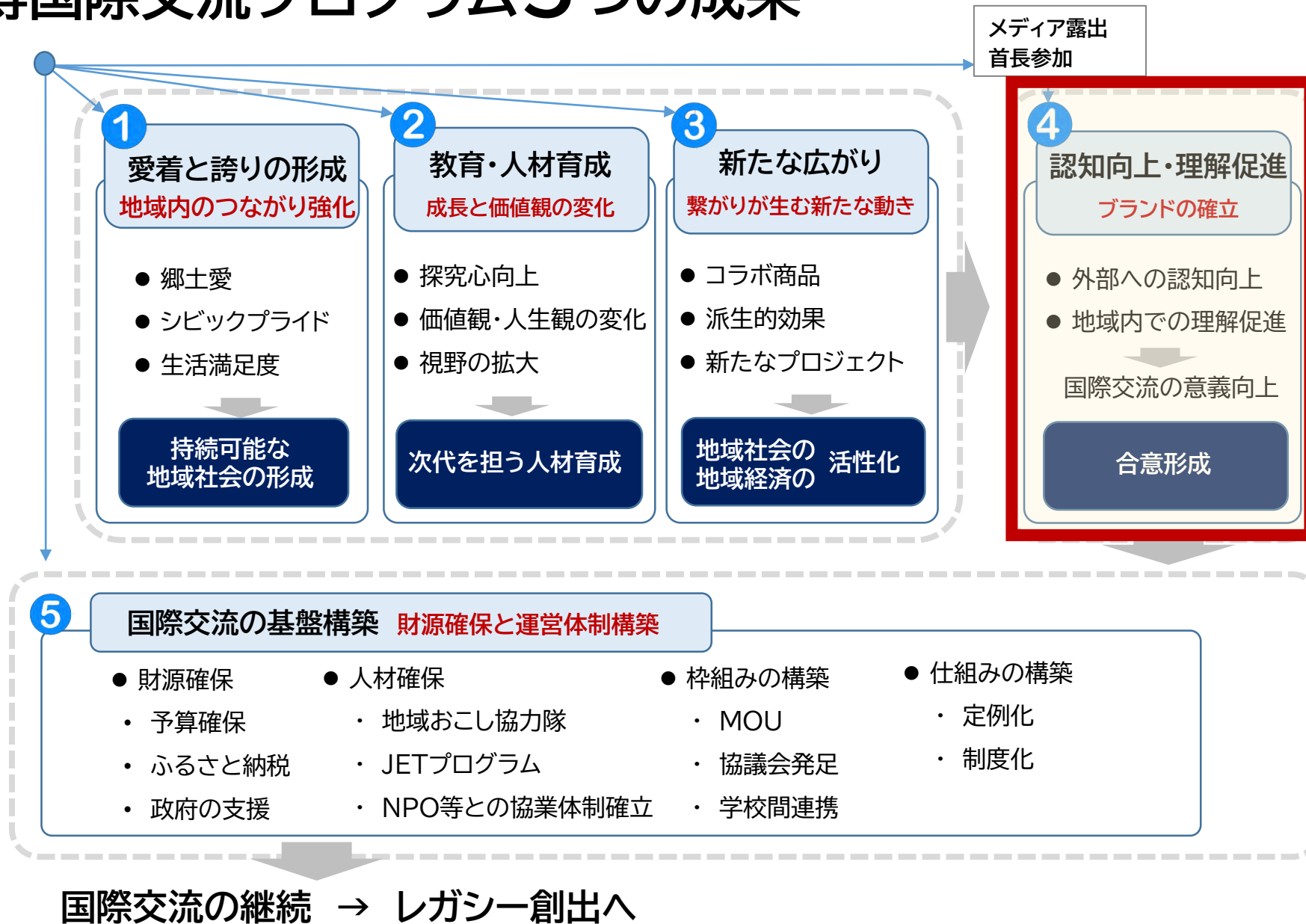
徳島県松茂町×ガーナ



報告書より

第1部 成果の整理

万博国際交流プログラム5つの成果



第1部 成果の整理

4

認知向上・理解促進
ブランドの確立

鹿児島県三島村×ギニア



広報みしまより

4

認知向上・理解促進
ブランドの確立

大阪府大阪市西淀川区×ペルー

EXPO2025はペルー共和国が熱い!

~国際交流プログラム取材レポート~

4月13日、いよいよ大阪・関西万博が開幕します。その国際交流プログラムの関連イベントとして、去る令和6年11月3日(日・祝)、大和田川公園にて、在日ペルーの方々との交流を目的としたイベント「きら★きらフェスティバル~ペルーと日本の絆~」が開催されました。こちらのコーナーでは、イベント開催当時の様子をご紹介します。

さわやかな秋晴れの空の下、開始前から続々とお客様が来場。舞台では西淀川区長の開会宣言、出来島商店会会長の挨拶の後、ペルー伝統のダンスや音楽、創作エイサー、中学生のダンス、お笑い芸人のショーなどのパフォーマンスが次々と披露され、イベント終了まで会場を盛り上げてくれました。またペルー料理や雑貨、地元グルメ、体験プログラム、大阪・関西万博関連ブースなど出展ブースも終日大盛況!さらに、に~よんに加え、連携企業のキャラクターなども駆けつけてくれました。

ペルーと日本の交流の場という
いつもとは違う雰囲気の中で
踊って楽しかったです!

家族で楽しめる
イベントもあって
楽しかったです!

ペルー料理を食べるのは
初めてでしたが、
クセがなくて
すごくおいしかったです!

リソなグループ
コミュニケーション
キャラクター
(りそにゃ)

出来島商店会
いししま しょうご
会長 岩本 育也さん
(株式会社そらいろ)

陽気でフレンドリーなペルーの人
たちと、言葉の壁を越えて触れ合う貴
重な機会をいただきました。私たちの
体験イベントブースも多くの方に楽
しんでもらえて良かったです。

今回、大阪・関西万博の国際交流関連事業として、つながりの深いペルーの人々とイベントを開催することができ、本当に光栄です。これを機に、出来島を多文化共生の発信地にしていきたいと思っています。

出来島商店会は約10年前から、相談ごとに乗ったり、子どもの学習支援教室を支援したりするなど、ペルーの人たちとの関係を大切に育ててきました。これからも西淀川で暮らすさまざまな国の人の力になっていきたいです。

関西みらい銀行
エンドウさん

出来島商店会
いししま しょうご
顧問 小西 明さん
(ゆうせい薬局)

閩 政策共創課 5階52番
TEL 06-6478-9683

万博国際交流プログラム5つの成果



第1部 成果の整理

5

国際交流の基盤構築
財源確保と運営体制構築

大阪府大阪市×パプアニューギニア



5

国際交流の基盤構築
財源確保と運営体制構築

大阪府東大阪市×ベナン・タンザニア・コートジボワール

TICAD9パートナー認定事業/万博国際交流プログラム (内閣官房事業)
今年はアフリカから企業も集まります! リアルなアフリカを体感できるフォーラム。

2025年8月25日(月)
開催時間:10:00~16:00 [開場]10:00

入場無料

**OSAKA
AFRICA
BUSINESS
FORUM
2025**

Carving the future with Africa
アフリカと共に未来を刻む

10:00 - 11:30 登録およびネットワーキング
参加者は、身分証明書または名刺を提示すると、IDカードを受け取ります。
参加者は、多目的ルームに移動して、大使館、パートナー、スポンサーのブースをご覧いただけます。

11:30 - 12:00 開会式

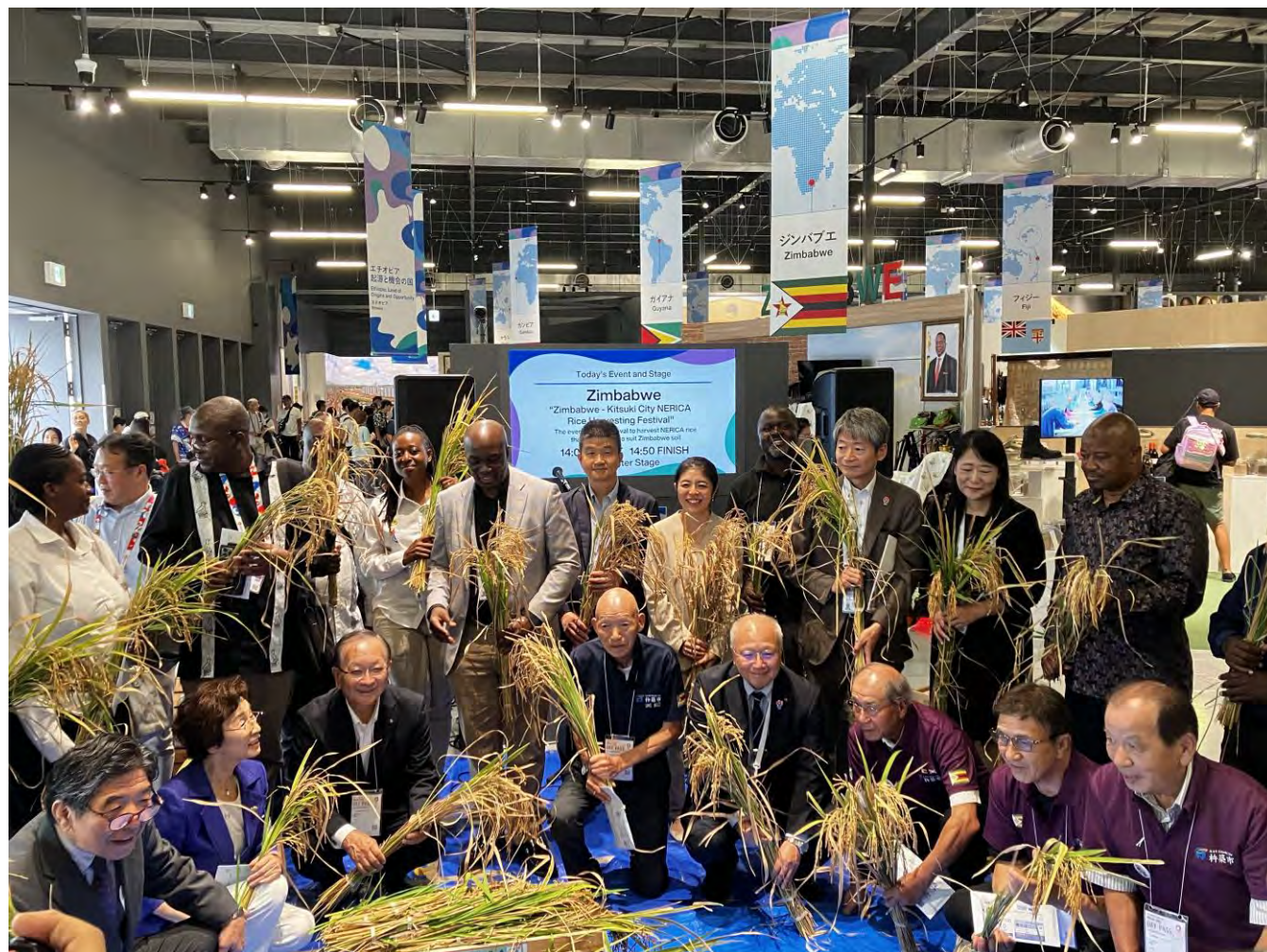


第1部 成果の整理

5

国際交流の基盤構築
財源確保と運営体制構築

大分県杵築市×ジンバブエ、ブルンジ



報告書より